

SILVER

シルバー

なごや

発行



公益社団法人
名古屋市シルバー人材センター
〒466-0015
名古屋市昭和区御器所通3丁目12番地の1

シルバー
TEL.052-842-4688
FAX.052-842-4894

No.
117

ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/nagoyasj/>

令和6年1月



「辰年」
南部支部
山本 友子
会員 作品



1 月号の内容

- | | | | |
|--------------------------------|---|----------------------------|----|
| 新年のごあいさつ..... | 2 | 互助会からのお知らせ・名古屋ウォッチング | 9 |
| 支部からの新年のあいさつ・令和5年度普及啓発促進月間活動報告 | 3 | はつらつの素・地域班活動って何?..... | 10 |
| 私の支部の地域班・職群班..... | 4 | 会員のひろば | 11 |
| 就業現場訪問 | 5 | ちょっとひといきコーヒープレイク | 12 |
| おじゃまします 会員に聞く | 6 | 別紙 | |
| 会員心得を作成しました・生涯現役のつどい | 8 | 安全・適正委員会からのお知らせ | |

新年のご挨拶



理事長
竹内 道夫

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行しました。法律に基づいた外出自粛の要請などはなくなり、感染対策は個人の判断に委ねられるなど、3年余り続いたコロナ禍は大きな節目を迎え、自粛をしていた行事の再開、経済活動が正常化に向かうなど明るい兆しが見えてきたように感じました。ただ元の生活を取り戻す動きがある一方で、コロナウイルスが根絶したわけではなく、またインフルエンザの流行も懸念されますので、会員の皆様とともに引き続き感染対策をしっかり行ってまいります。

社会全体でデジタル化が進展する中、シルバー人材センターにおいても、社会や顧客のニーズに対応するため、デジタル化の推進が大きな課題となっています。特に会員の皆様とのパソコン・スマホなどのデジタル機器による情報交換が必要となってきています。今後、会員の皆様とともにセンター業務のデジタル化の推進に向けた取り組みを検討・実施してまいります。

また、令和6年度は第四次長期計画(令和3年度～7年度)の後半の年度にさしかかります。残りの期間も会員、役員及び事務局が一つにまとまり、計画の実現に向けて取り組んでまいりたいと考えております。どうぞ今年一年よろしくお願いたします。

むすびにあたりまして、お客様をはじめ関係者の皆様、会員の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念いたしました。年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



名古屋市長
河村 たかし

あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

シルバー人材センターの会員の皆様には、日ごろより就業を通じて、活力あるまちづくりに貢献いただき、深く感謝するとともに心から敬意を表します。

昨年10月に杭州アジア・アジアパラ競技大会が閉幕し、愛知・名古屋大会の開幕まで残り3年を切りました。その後にはリニア中央新幹線の開業が控えており、ナゴヤがより一層世界に開かれ、魅力あふれる都市となるよう、盛り立ててまいります。

名古屋市では現在、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画「はつらつ長寿プラン2026」の策定を進めております。この計画では、高齢者が健康ではつらつと過ごすことができ、生きがいを持って積極的に社会参加するとともに、意欲や能力に応じて社会において様々な役割を担い、活躍することができるよう、各種施策を実施することとしております。

皆様はそのような高齢者の活動を支援するべく、様々な事業所や一般家庭等からの依頼に添えていただき、多方面において活躍されているとお聞きしております。

これからも人生で培った技術や豊富な経験を活かし、積極的に地域でご活躍いただき、高齢者がいきいきと生活をする社会の実現に向けて、お力添えをいただければと思います。本年もどうぞよろしくお願いたします。

支部からの新年ごあいさつ 本年もよろしくお願いたします!

西部支部

2024年は辰年、コロナ前の状況に少しでも戻るように、登り竜の如くみなさんと駆け上がられればと思います。会員の皆様・お客様にご満足いただけるよう、精一杯力を尽くす所存です。今年もよろしくお願申し上げます。



東部支部

辰年は変化、転機の年といわれます。入会促進、受注開拓、安全就業の推進など昨年よりもさらに良い方向へ変われるよう積極的に取り組みます。会員の皆さまにとって健康で良い一年でありますように。



北部支部

今年もみなさんに寄り添った就業のお手伝いができるように、北部支部一丸となって頑張っていきたいと思います。ケガや事故のない、健康で明るい一年にしましょう。本年もどうぞよろしくお願いたします。



南部支部

昨年は、長いコロナ禍のトンネルの先ようやく光を見い出せた一年でした。これからも会員の皆様とともに、安全就業はもちろんのこと、入会促進、受注開拓に積極的に取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願申し上げます。



令和5年度 普及啓発促進月間活動報告

昨年度はコロナの影響で活動が制限されましたが、今年度は多くの会員の皆様のご参加もあり、高齢者を対象とした施設や事業、区民まつりでのPR活動、駅や公園でのボランティア活動など、従来どおりの普及啓発活動に取り組むことができました。ご協力いただいた会員の皆さんありがとうございました。

各支部での取り組みの様子



東部支部 清掃ボランティア(新瑞橋)



西部支部 西区区民まつりにてPR(庄内緑地)



南部支部 熱田区民まつりにてPR(白鳥公園)



北部支部 清掃ボランティア(東山公園)

西部支部



連絡員
西部支部 飯田A学区
戸松 博信 会員
(会員歴14年目)
リーダー
西部支部 飯田B学区
井上文恵 会員
(会員歴3年目)

お二人は連絡員会議で、隣の席になったことから合同での開催を話し合い、9月30日に飯田コミセンにて地域班会議の合同開催を実施されました。連絡員不在、コロナ期をへて約5年ぶりの開催で、お二人にとっては初めての地域班会議でしたが、お二人のほか9名が集まりました。

地域班の状況は

戸松：A学区23名、B学区20名です。以前は地域班会議に顔は出していましたが、飯田学区はコロナ前に連絡員不在となり、自分も7年ほど出席していませんでした。今回、新人連絡員同士二人で相談して開催に至りました。

就業現場訪問

神沢駅自転車駐車場



東部支部 東丘学区
吉松 信也 会員
(会員歴8年目)

神沢駅自転車駐車場(駐輪場)世話人の吉松さんにお話を伺いました

駐輪場の管理運営

平成23年3月、桜通線の延伸開業によって緑区内に新たに3駅が誕生した。その一つである神沢駅は通勤通学、買い物と多くの人が利用している。駅に隣接して設置された神沢駐輪場は

地下鉄延伸開業と同時に開業した。駐輪場は朝6時半から夜8時まで7名のシルバークラブ会員のシフト就業によって管理運営されている。



地下鉄神沢駅案内標(右側ゲート)と駐輪場の案内板(中央奥)

井上：初めての開催でしたが、参加会員は自己紹介を兼ねていろいろと話してくれました。来てくれたということ、何か話したいこと聞きたいことがあるからだと思っています。

今回は「コミセン」で開催

戸松：コミセンの予約で日曜が取れず、会場を押さえるのに苦労しています。喫茶店で開催している地域班もあると聞きますが、10名以上だと予約で席が取れず、出欠をとっても何人参加するかわからないところもあり、難しいです。

井上：何回かに1回くらいはお茶飲み会もよいと思いますが、やはり会議主体でいかに来ていただくかだと思います。

実際に連絡員として活動してみて感想は

井上：地域で役もやっていたので連絡などは慣れていましたが、地域班で何を目的として何をすべきかがハッキリつかめず、単純な集まりになりかねないのが心配です。

戸松：連絡員になる前に参加していましたが、テーマを決めていないと話が続かないとは感じていました。何か面白いものがないと集まっても来ませんし、次回はフレイル・認知症チェックなどの資料を配って、と考えています。ただ、情報交換や近況報告でも盛り上がりそうですし、要望や困っていることも聞くなど、少しずつでも来てもらえたらと思います。



券売機は中央奥に設置。利用者のニーズにできるだけ応えるべく、左側にも自転車の駐車スペースを確保する日も多い。

お客様との朝の挨拶が一日の始まり。朝の混雑時には会員が外に出て自転車の出し入れを手伝っている。世話役の吉松さんによると、接遇のモットーは「笑顔で親切に」とのこと。駐輪場区域の清掃は勿論、先輩から引き継いだ歩道の清掃も大切な日課になっている。街路樹の落ち葉が多くなる秋は一層力が入ると吉松さんは笑顔で語る。

コロナ禍の業務

「今日は満車です」の案内札を掲示していた連日の満車状態が一変したのは、新型「コロナウイルス」が猛威を振るい始めた頃。定期券の解約が続く、還付金請求の書類作成に追われた。

駐輪場利用者の勤務形態が在宅勤務へと移行し、利用者数が激減した。管理事務所の受付窓口は、約1年余りの間11時から13時まで閉鎖された。

合同で開催するメリットはどのような点でしょうか？

井上・戸松：一人では考えつかないことも、二人三人なら意見を出し合えます。内容などを決めるのに一人では本当によいかどうかわかりません。相談できるのがメリットですね。

要望・ご意見などはありますか？

井上：支部へは会議開催報告を提出していますが、会員へは報告していません。この報告を次回開催の案内に添付しては、と思います。参加していない人でも何をしているかわかり、渡すときに会話もでき反応も見られます。こんなことを聞いてもいいのか、こんな意見があるのか、こんな情報交換をしているのか、などをわかってもらえたいと思いますね。

戸松：地域班でこんな意見が出されて、結果このようになった、という経過もあるとよいのかもしれない。



地域班会議風景

取材/片桐長良(機関誌編集委員)

かつての日常へ

回復の兆しが見え始めたのは新型「コロナウイルス」がら類に移行された頃から。回数券の販売数が以前にも増してグンと伸びてきた。「利用者が戻ってきた！7名の管理人は皆そう感じとっていた。今日は満車です」の案内札が再び連日掲示され始めた。



管理業務はチームワークが大切。手引書を業務の基本に、連絡帳でお互いの意思疎通を図り、笑顔で親切的な接遇を目指す。

取材を終えて

就業中の取材にも関わらず快く対応していただきました。趣味のマジックで大好きな子どもたちに交通安全を教え、さらに野球も教えるなど、楽しそうな一面も聞かせていただきました。

取材/橋口剛(機関誌編集委員)



おじゃまします! 会員に聞く



会員の特技をご紹介

会員の特技を活かした就業

「書くことに生きがい」
 今回は、筆耕班で活躍されている浅井会員にお話を伺いました。



南部支部
船方(南)学区
浅井 國雄 会員
(会員歴 4年目)

お仕事に就かれたのは

筆耕の仕事がしたくて、令和2年に78歳で入会しました。翌年11月に毛筆判定会で条件付きA判定をいただき、講習会を経て、晴れて就業を開始しました。

筆を持つことが好き

長年、太平洋美術会に所属していて、油絵の大作を出展していましたが、78才で心臓のペースメーカーを入れたため、大きなキャンパスを持ち運ぶなくなってしまいました。卒業しました。次は何をしようかと考え、現役のころから、職場でも字を書くことを頼まれることが多く、字を書くことも好きだったため、色とりどりの筆から墨の筆へ持ちかえる決断をしました。

機械刈除草のお仕事を支える手〜「刃研ぎ」



北部支部
千種B学区
野本 四郎 会員
(会員歴 7年目)



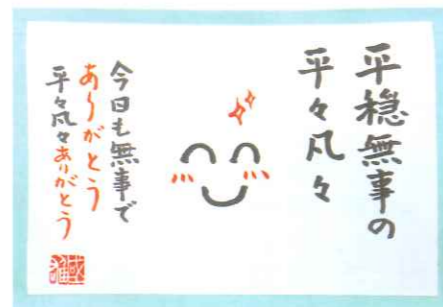
北部支部
本郷学区
奥平 利充 会員
(会員歴 9年目)

『刃研ぎ』
 機械刈除草は、北部支部では年間約1,000件の依頼を頂いています。

機械刈りの刃は、使い捨てるのではなく、刃研ぎ会員さんの手によって研がれ、また会員さんの手元に届けられています。機械刈除草の会員さんが現場で良い仕事ができるようにと、熱心に刃研ぎをしていました。



入会したころは、新型コロナウイルスの影響で、同好会活動がありませんでした。そこで、中日文化センターの賞状筆耕養成講座で勉強し、3年目の今年、師範の免状(日本書道学院)を受けました。気に入った言葉は、作品にして、部屋に飾って楽しんでます。そろそろ油絵も再開しようかと思っています。



お人柄が表れる言葉です



浅井國雄
第115回記念 太平洋展 入選 2019年作品「慈しみ」
太平洋美術会 作品掲載ホームページ
<https://www.taiheiyobijutu.or.jp/exhibitions/115/works/11551>

奥平 利充 会員

お酒は食事を美味しく食べるため

54歳で酒屋をしめ、それから蕎麦屋さんを16年。たくさんのお客さんに来ていただきましたが70歳で閉店。蕎麦を打ち、天ぷらを揚げ、すべて独学で始まったお店。今でも釣った魚は自分でさばいて天ぷらにします。



今の趣味は、「狂草」と「ひとり飲み」

思うままにくずして書いた書、『狂草』。決まりがなく思うままに書いているので、楽しいです。最近は、昼間にお酒を嗜みに行くことが楽しみに。お酒の美味しいところ？食事の美味しいところ？居心地の良いところ？を探して出かけています。仕事も趣味も一生懸命。自由奔放に生きていきたいです。



同好会仲間と楽しく

宛名賞状書き同好会にて、毎月第2第4水曜日の午前中に、毎回、課題に取り組み、文字の配置や大きさなど、教科書体の文字を学んでいます。諸先輩方は、みなさん熱心で学ぶ事が多く、同好会へ行くと楽しくみです。

丁寧で、美しく、温かみのある字をと心がけ、お客様に喜んでいただくように日々精進し、常に就業に備えています。



楽しく学ぶ仲間募集中

取材を終えて

とても穏やかに話される浅井会員。81歳になっても挑戦される姿は素晴らしい、同好会のみならずからも慕われている様子でした。お忙しい中、快く取材に応じて頂きどうもありがとうございました。

取材/小中誠子(機関誌編集委員)

野本 四郎 会員

サクソスで奏でる人生60年

38歳で管工事会社を設立し約40年に渡り仕事。22歳で始めたサクソスは、アマチュアバンドでアルトサクソスを吹き、ダンスホールやキャバレーでの演奏活動を経験しました。サクソスの音域は、9種類に分けることができ、息を吹き込むマウスピース部分に取り付けてあるリードが振動することで音を出しています。アルトもテナーも中音域だが、豪快で深みや色気のある音色が特徴的で人気があるのは、テナーサクソスです。



サクソスを吹いている野本会員



名古屋シニアアンサンブル

公園で練習を

現在は10人編成の「名古屋シニアアンサンブル」でテナーサクソスを吹いています。平均年齢は75歳。演奏会では、主に懐メロ(天城越え・長良川艶歌・奥飛騨慕情・雪椿など)を演奏しています。月に2回合同練習をしています。それ以外は、公園で練習をしています。

取材を終えて

仕事も楽しいと話して下さい、仕事も趣味も充実した時間を過ごすお二人に出会うことができました。

取材/鷺田光子(機関誌編集委員)

互助会からのお知らせ

9月以降に開催した主な行事

グラウンド・ゴルフ大会



ボールがポストにどちらが近いしっかり確認!

狙いを定めてクラブを振ります

今年度、会員互助会事業で初めてとなる「グラウンド・ゴルフ大会」を名城公園で開催しました。当日は31名の方にご参加いただき、大いに盛り上がる大会となりました。

【会員互助会 一泊旅行】

コロナウイルス感染防止の観点から実施できておりませんでした一泊旅行を約4年ぶりに実施しました。一泊旅行の行き先は「美肌の湯」ともいわれる戸倉上山田温泉のある信州で諏訪大社や善光寺の参拝、酒造、味噌蔵の見学など盛りだくさんの旅になりました。



諏訪大社の参拝の様子

宴会でおいしい食事を堪能

〈問い合わせ先〉:名古屋市シルバー人材センター 会員互助会 ●電話:842-4688 ●Fax:842-4894

Pick Up! 見て 出かける 見る 食べる 名古屋ウォッチング

名古屋市食品衛生検査所のご紹介

熱田区川並町にある中央卸売市場本場には日々多くの生鮮食品が集まってきます。市場内に流通する食品を監視し、検査をして食の安全を守っているのが名古屋市食品衛生検査所です。検査施設の見学や、簡単な実験などの体験を通じて、食の安全について考える講座を開催しています。特にグループでの参加を募集しているそうです。

大人の社会見学としても楽しそうですね。詳しくは名古屋市ホームページをご覧ください。



参加した感想や
公募企画の案内は
名古屋市公式
WEBサイトで



食品安全・安心学習センター 検索

名古屋市シルバー人材センターの会員心得を作成しました

私たちは、発注者や地域住民などのシルバー人材センターを取り巻く様々な人々の期待に応えるとともに、会員相互の「共働」「共助」の促進のため、名古屋市シルバー人材センター「会員心得」を守ります。

会員心得

- ① 私たちは、守秘義務を守ります。
- ② 私たちは、個人情報の保護に努めます。
- ③ 私たちは、安全第一に努めます。
- ④ 私たちは、ハラスメント(いじめや嫌がらせ)はしません。
- ⑤ 私たちは、人権・性別・障がいなど様々な事柄における差別はしません。
- ⑥ 私たちは、マナーを守り、周囲の人に不快な思いはさせません。



生涯現役のつどい ～しるばあライフ2023～ 開催しました!

令和5年10月28日(土)に高齢者就業支援センターにおいて、シルバー人材センターが行っている仕事の内容や、高齢者就業支援センターの事業等を広く市民の皆様を紹介する『生涯現役のつどい』を開催しました。例年普及啓発促進月間の10月に開催し、今回で25回目を迎えました。

今年度5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが、2類から5類に変更されたことをうけ、飲食ブースの再開(喫茶銀木犀によるお菓子やおにぎりセットなどの販売)や出展ブース(調理企画や健康体操の実施、花苗・野菜・木工品等の販売など)も増やし、コロナ前の状況に近いかたちで企画等を実施し、751名の方にご来場いただき、盛況のうちに終えることができました。



開会宣言



誰にでもできる簡単調理の実演



健康体操教室の様子

会員のひろば



北部 坂崎 シン子会員
書の意味:
辰年にあわせて力強い龍の字を書きました。



東部 葉丸 良男会員
書の意味:
年をとってますます元気な様子
シルバー会員すべての方の健を
願って書きました。



北部 北原 仁会員
水墨画を始めて一年の作品。

短歌

彼岸花 遊び跳ねてるごんぎつね
墨すれば香り漂よう初春は
矢勝川土手 咲き誇る赤
小さき便り筆と待つかな

南部 木村 律子

川柳

空元氣 あれば元氣が本物に
幸齢で まことの花を咲かせたい
定年後 妻の到来になりました
老いの世が極端すぎて 追いつけず
お年玉 袋すかして 見入る顔

北部 安井 明恵

俳句

熱燗でひととき過す名古屋駅 西部 安達 洋三
岩壁に黒松光る 初日の出 北部 横井 昌義
祇園舞う花のひとひら京の冬 東部 山田 節子
床の間に お鏡 供え 鐘を待つ 北部 近藤 誠吾
初日記 ぼけはダメダメこれからぞ 西部 加藤 義勝
兄はゆき 並んで 写った 寒つばき 北部 竹本 脩
父送りし 母の背中や 初もうで 南部 山守 明美
良きことの 積み重なれと 今朝の雪 西部 田中 哲雄
朝ぼうけ 雛の間となり 子らの声 西部 永縄 満
春を呼ぶ 心ウキウキ シクラメン 東部 加藤 美明

はっらっの素

食生活から免疫力を高め、 病気にかかりにくい身体づくりを!

冬になり、気温、湿度の低下によって空気が乾燥するとインフルエンザや新型コロナウイルス、風邪などのウイルスの感染が広がりやすくなります。規則正しい食生活から免疫力を高め、病気にかかりにくい身体づくりに取り組みましょう!

免疫力を高める食生活

主食・主菜・副菜をそろえた食事

同じ食品や料理だけを食べる偏った食事は栄養素が不足し、免疫機能が低下しやすくなります。主食・主菜・副菜をそろえた食事を食べることで、炭水化物、脂質、たんぱく質、ビタミン、ミネラルなどの栄養素をまんべんなく摂ることができます。

主菜

肉・魚・卵・大豆および大豆製品などを主に使った料理
※主にタンパク質の供給源

主食

ごはん・パン・めん類などの穀物
※主に炭水化物の供給源

副菜

野菜類・いも・豆類(大豆を除く)・海藻・きのこなどを主に使った料理
※主にビタミン・ミネラル・食物繊維の供給源



引用:東京都保険医療局 東京都西多摩保健所「食生活から身体の免疫力を高めよう!」
<https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/nisitama/hokeneiyou/eiyousyokuseikatsu/eiyousyoku/menekiryoku.html>

地域班活動って何?

地域班とは

シルバー人材センターは「自主・自立、共働・共助」を理念としており、会員の皆さんがセンターを自主的に運営・発展させるため、意見や要望を話しあう会員組織が地域班です。原則、小学校区を単位に設置され、入会した会員みんなが地域班の構成員となります。

活動って

会員同士の親睦・交流の場として、地域班会議を開催します。会議では意見や要望を話し合います。また、センターからの連絡事項を共有したり、地域の情報・ニーズや意見をセンターへ伝えたり、PR活動を行います。

連絡員って

地域とセンターを結ぶパイプ役で、地域班会議の運営をはじめ、会員相互の親睦や会員の意見などの連絡調整を担っています。他にも、シルバー人材センター連絡所として住民からの問合せ等への説明、新入会員からの入会報告を受けて地域班活動の説明、センターのPR活動の調整等を担っています。

ぜひ、会員の皆さんも地域班活動に積極的に参加して、会員同士の親睦・交流を深める場として活用していただければと思います。

正解者には抽選で 40名様に500円分の図書カード進呈



●115号 116名のご応募をいただき、100名の方が正解されました。
●116号 17名のご応募をいただき、171名の方が正解されました。
今回もたくさんのご応募ありがとうございました。

116号の模範解答
①丁 ②朝 ③調 ④海 ⑤界 ⑥絵

115号の模範解答
①雲・霜・雷・震 ②賀・貧・貢・賃 ③煮・烈・点・煎

応募先
〒466-00015
名古屋市中区和区御器所通3丁目12番地の1
名古屋シルバー人材センター
「コーヒーブレイク」係



▲QRコード

応募方法
メールまたは「ハガキにクイズのこたえ・会員番号・住所・氏名を記入のうえ」ご応募ください。
メールの場合は、件名に「コーヒーブレイク117号」と入れてください。QRコードを読み取ると、アドレス入力が必要ありません。
作品の投稿に併せてのご応募もできます。

問題

漢字がバラバラになってしまいました。
4枚の紙を重ねると、漢字が1字あらわれます。
何という漢字でしょうか。

例

シ	フ	母	一	▶	海	
①	ソ	テ	口	小	▶	
②	ノ	广	コ	し	▶	
③	ハ	一	へ	十	▶	
④	甲	二	三	〃	▶	

解答

応募締切 令和6年4月12日(金)消印有効 ※当選の発表は記念品の発送をもって替えさせていただきますのでご了承ください。

原稿募集



いずれも、発行季節の7月・9月に合った作品をお待ちしています。

表紙(写真・書・絵画など)

※ご応募の際は、タイトルをつけてください。
名古屋ならではの写真、お待ちしております。

会員のひろば

投稿文

テーマ 私の生きがいや仕事と趣味など
字数 400字以内。
内容に合う写真も添付してください。

俳句・短歌・川柳・詩・書など

読みづらい漢字にはふりがなを入れてください。
(俳句・短歌・川柳はそれぞれ3句まで)

原稿提出先

〒466-00015
名古屋市中区和区御器所通3丁目12番地の1
名古屋シルバー人材センター
『シルバーなごや』係

原稿締切日

7月号 令和6年4月5日(金)必着
9月号 令和6年7月19日(金)必着

皆さんのご応募お待ちしております。
機関誌「シルバーなごや」へのご意見感想もお寄せください。

事業実績

(令和5年10月30日現在)

- 正会員数
合計7,728人
男...4,743人
女...2,973人
未回答...12人
東部...2,206人
西部...2,059人
南部...1,655人
北部...1,808人
- 配分金等
1,429,659,123円
- 受注件数(派遣含む)
20,498件
- 就業率(派遣含む)
63.1%

前号の感想〜会員の皆様より〜

・俳句、川柳、短歌等の記事を読んで、色々な風景を想像して楽しんでいきます。

・「シルバーなごや」9月号楽しく読ませていただきました。会員様の様々な活動の様子をはじめ、啓発活動、さらに、互助会の行事等、とても勉強になります。支援センターの喫茶「銀木犀」のコーヒーを楽しみにしています。ありがとうございます。

・何時もシルバーなごや楽しく愛読しています。ますますの御発展をお祈り致します。

・懸賞つきクイズは脳活につながります。最近文字を書かずスマホに頼りきりの毎日です。クイズの答えを辞書で調べたりするうちに知らなかった文字に気付いたり、想い出したり勉強になっています。

皆さまの感想をお待ちしています

コーヒーブレイク(クイズ)の応募と一緒に書いていただいても結構です。
本誌を作成する機関誌編集委員の励みにもなりますので、ぜひ読んで感想をお寄せください!